

会 議 録

会議の名称	令和 8 年 第 9 回 白岡市教育委員会定例会
開催日	令和 8 年 8 月 2 0 日（木）
開催時間	午前 9 時 3 0 分 開会 ・ 午前 1 1 時 0 9 分 閉会
開催場所	大山庁舎 1 階会議室
教育長の氏名	横 松 伸 二
出席者（委員等）の氏名	横 松 伸 二 小野目 如 快 和 田 玲 子
欠席者（委員）の氏名	諸 岡 瑞 穂
説明員の職・氏名	教育部長 長 谷 川 亘 教育総務課長 高 澤 憲 司 参事兼教育指導課長 増 村 歩 生涯学習課長 岩 楯 浩 志 魅力ある学校づくり推進室長 齊 藤 健
事務局職員の職・氏名	教育総務課主幹 神 田 晶 子
点検評価員	
会議次第	1 開会 2 日程第 1 会議録署名委員の指名 3 日程第 2 委任事務等報告事項 第 1 区域外就学について 第 2 令和 8 年度就学援助の認定について 第 3 令和 7 年度白岡市一般会計決算について 4 日程第 3 議案 議案第 1 6 号 令和 8 年第 5 回白岡市議会定例会提出 議案に係る意見聴取について 5 日程第 4 その他の事項 その他 1 第 2 期白岡市文化財保存活用地域計画の認定について その他 2 教育委員会諸事業結果報告について 6 閉会
配布資料	別添のとおり

傍聴者数	1 人
------	-----

1 開 会

教育長 出席委員 4 名、定足数に達しており開会を宣言した。

2 会議録署名委員の指名

教育長 市教育委員会会議規則第 15 条の規定により、和田委員及び小野目委員を指名した。

教育長 日程第 2 の委任事務報告事項のうち、第 1 及び第 2 は個人情報を含む内容であるため、第 3 は及び日程第 3 の議案第 16 号は意思決定過程に関する情報であるため、非公開で行いたいが如何か。

委員 (異議なし)

教育長 異議なしと認め、報告事項第 1、第 2、第 3 及び議案第 16 号を非公開で行い、審議の順番を公開案件からとする。

4 その他の事項

その他 1 第 2 期白岡市文化財保存活用地域計画の認定について

【説 明】 (生涯学習課長が資料に基づき説明した。)

【質疑応答概要】

A 委員 この計画をどのような主旨で作ったのか。

生涯学習課長 文化財の保存だけでなく活用するためのものである。この計画を策定することで、文化財保護担当だけが事業を進めるのではなく、市民の多くの目を見て地域で眠っていた文化財を発見するなど、地域の P T A やボランティアと連携しながら、文化財に関心がある市民の方が進められるようにした。また、この計画が国による認定を受けることで、活動についての補助金も付きやすくなるだろうと考え、策定した。

教育長 文化財の保存だけでなく活用を進めていくもので、文化

庁で推進しており、市でも全国に先駆けて計画策定していく。県内では秩父市と同時期に策定した。第1期が終わったので第2期の策定となった。

B 委員

歴史的背景の記載など、よくまとまっている。小・中学校でも白岡市の歴史を学ぶ機会として取り入れているのか。教科で取り入れられれば地元の文化財として子供たちも親しみやすいと思う。

生涯学習課長

これを作ることで、どのような文化財があるかについても周知できる。学校から要望を受け、昔使っていた農機具などを見せながら、社会の授業の中で話す機会がある。

B 委員

もっと市から発信して、積極的に活用したらありがたい。

生涯学習課長

こちらからも学校に通知し、ぜひ活用をして欲しいとお声がけしている。

B 委員

社会科や理科などで、特に治水関係について、開墾している道路についてもよくまとまっているので活用してほしい。

A 委員

郷土の歴史を学ぶ授業はあるか。

参事兼教育指導課長

小学校3、4年生で、白岡市独自のテキストを作成し、市内の文化財のことを知る機会としている。

A 委員

独自のテキストは教育委員会が作成しているのか。

参事兼教育指導課長

教育委員会と社会の教員で作成している。

教育長

教育振興基本計画の中でも文化財について入れ込み、位置づける。高齢の方の歴史への興味や市民会議が活発になってきていて、徐々に文化財のことが浸透してきている。

A 委員

白岡市の概要の2つ目に自然環境のことが書いてあり、生態系についても書かれている。もっと白岡市の自然について調査して把握しておいた方がよいのではないかと思います。白岡市の植物、動物、鳥類、魚類について、「白岡町史によれば」との説明があるが、町史編纂は40年前のこ

とである。40年前と現在とでは白岡市の自然は大きく変容していると思う。例えば、ツバメ、スズメ、カエル、ザリガニ、ヘビ、蚊はとても少なくなっている。自然環境のことは教育委員会所管だと思うので、将来、そういうことも調べたほうが良いのではと思う。

生涯学習課長

町史作成時の資料を踏まえながら、その後の動植物調査等の成果も盛り込んでいる。今後も出来る限り最新の情報に更新していけたら良いと思う。

教育長

学芸員は考古学には強い。植物や生物の学芸員は少ないので、今の御意見は鋭い視点だと思う。埼玉県でもこの分野の学芸員は少ない。自然について調べることは大事だと思うが、多岐にわたっていて難しい。それでも、御意見のように、まとめれば良いと思う。

A 委員

「白岡町史資料7 資料7 自然（ふるさとの風土）」によれば、どこにイタチやコウモリ、キジなどがいたのかなど、詳しい聞き込みを行っている。白岡市では見られなくなった動植物名の記載もある。地形はそんなに変わっていないと思うが、自然環境はかなり変わっているので、何かの時に見直していただきたいという感想である。

C 委員

人材がいないとこのような計画を作成できないので、それらの人が尽力されたことが素晴らしいと思う。会議も活発ということなので、盛り上がり期待したい。要所要所で見て、気になることを言うと、第1期の課題も明確になっており、第2期はボランティアを養成しようということが明確に書いてあるので、他の市に先駆けるのは大変だと思うが、新しい方向に進んでいただければと思う。

教育長

第1期を踏まえた成果と課題を説明願う。

生涯学習課長

第1期の成果は3つある。1つ目は、市民提案型文化財保護制度を担う、市民組織である白岡遺産保存活用市民会議を設置したことである。2つ目は、市内の仏像調

査を進めることができたことである。3つ目は、文化財保存活用ワークショップを開催し、市民協働で文化財の保存と活用について検討できたことである。その成果を踏まえ、3つの課題がでてきた。1つ目は、文化財保護を支える市民ボランティアを育成することである。2つ目は、文化財防災・防犯体制を構築し、有事の際の対応をマニュアル化することである。3つ目は、文化財の指定・登録制及び白岡遺産制度を持続可能な形で運用していくことである。

【承認】（質疑応答後、全員異議なく承認）

その他 2 教育委員会諸事業結果報告について

【説明】（生涯学習課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】

B 委員

各学校での放課後子ども教室は軌道に乗ってきているようだ。ハンズ・オン・デイは、多くの方が参加しているが、白岡の小学生の参加か。また、学校ごとの集計は。

生涯学習課長

ハンズ・オン・デイの実施については、広報紙やホームページで行い、予約不要であったため、当日図書館に來た市外の人も参加できた。市内外の人数は把握していない。

教育長

夏休み子ども講座についてはどうか。

生涯学習課長

夏休み子ども講座については広報紙で参加者を募集した。市内に通う小学生限定 だった。学校別の参加者数はわからない。

A 委員

感想である。土曜の午前中の2時間なのに参加した人数が多いと感じた。半分は保護者かもしれないが人気だった。逆に夜の観察会の参加者は少ないと思った。歴史資料館セミナーは、現在バックヤードツアーは日本で人気のあるイベントでもあり歴史に興味がある人たちが多かったと思う。新しい視点でセミナーは良かった。

【承認】（質疑応答後、全員異議なく承認）

（傍聴人退席）

3 委任事務等報告事項（教育長報告）

第1 区域外就学について

【説明】（報告第1について教育部長が概要を説明し、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】

A委員 これら承認事務はいつ行っているのか。

参事兼教育指導課長 申請があれば随時行っている。

【承認】（全員異議なく承認）

第2 令和8年度就学援助の認定について

【説明】（報告第2について教育部長が概要を説明し、参事兼教育指導課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】（質疑なし）

【承認】（全員異議なく承認）

第3 令和7年度白岡市一般会計決算について

【説明】（報告3について、教育総務課長が資料に各課長が説明した。）

【質疑応答概要】

A委員 学校再編に関係してくるので、今後の参考として教えて欲しい。大山地区からスクールバスを利用した38名に対し国から白岡市への補助金対象者が16名であるとのことだが、通学にバスを利用した場合、これからも国から補助金がもらえるのか。適正規模適正配置で学校を作った時にスクールバスを使うようになったら国の補助金を当てにして良いのか。

教育総務課長 白岡中学校に行くのは6キロ未満だったため、補助対象者がいなかった。山間部、離島、廃校により遠くなった場合、へき地教育振興法に基づき文科省から補助金が交付されるという制度なので、今後も続くものと思っている。

A委員 廃校でなくても補助金の対象となるのか。

教育長 そうである。

教育総務課長	バスの購入の場合でも、委託した経費でも補助対象である。補助メニューが定めてある。
A 委員	中学生には補助は出ていないのか。
教育総務課長	今後、対象となれば出る可能性もある。
A 委員	保護者に補助されるのか。
教育総務課長	経費は児童・生徒からはいただいていない。市の支出した委託費の一部に充てられる。
C 委員	部活動ボランティアと地域クラブ活動との違いが判らない。
参事兼教育指導課長	部活動ボランティアは、顧問の手助けを行う位置づけである。市内すべての部活にいるのではなく、一部の中学の一部の部活に、地域の方のご厚意で行っている。
C 委員	学校で必要になり、申し出があれば登録してもらう単年度の事業か。
参事兼教育指導課長	校長の許可がないと、希望してもやることできない。希望したら校長との話し合いで、大体は認められるが、それから許可される。毎年登録は更新されている。ボランティアという位置づけである。
C 委員	ここにある決算は、何に対して使われたものか。
参事兼教育指導課長	指導には携わらずお手伝いをする場合の足代、お礼や保険代である。
A 委員	決算の見方について、教育費で23億6500万円くらいあるが、教育委員会が使ったすべての勘定科目が入っているのか。総合運動公園で受けたものも入っているのか。
教育部長	教育部局だけでなく、部局違うが教育費として入っている。
A 委員	昨年度大きな事業として体育館への空調機器設置がある。この空調機器に係る電気代は誰が払うのか、また

いくらになるか。

教育総務課長

7割が電気で残りがガスであるが、まだ稼働したばかりで、今は実態が分からない。天候などにより振れ幅があるし、太陽光を取り入れている学校もあり、実態を把握しづらい。電気代などは教育総務課で支払っている。

A 委員

教育費は23億円とのことだが、学校を1つ建設するとするとした場合、建築費が140億円かかるとすると、その費用はどこに計上されるのか。

魅力ある学校づくり推進室長

10款教育費に計上される。教育費の中でも、工事請負費や委託料などに分類される。

A 委員

工事が始まり、前払いなどが発生すると、計上される金額が急激に増えることになるのか。

教育長

そのとおりである。

B 委員

空調設備には、賃貸の分と体育館の分があるとのことだが、体育館はどうか。

教育総務課長

教室内の空調は、13年間のリース料という形で設定している。体育館の空調設備は、デザインビルド方式で、設計施工を一括発注で買い取りである。体育館については、その電気代とか、メンテナンス費用だけを今後予算計上していく。

B 委員

緊急の場合の避難所ということでの補助金が出るという扱いではなかったか。

教育総務課長

補助金ではなく、起債といって借金をした。

教育長

市債を財源として市の予算の中に入ってくる。

【承 認】

(全員異議なく承認)

4 議案

【上 程】

教育長

議案第16号 令和8年第5回白岡市議会定例会提出議案に係る意見聴取について上程し、提案理由の説

明を求める。

【説明】

（教育部長が概要を説明し、各課長が資料に基づき説明した。）

【質疑応答概要】

C 委員

小学校施設設備維持管理事業にある、白岡東小学校のチャイムは切り替えか。開校以来、白岡東小は「ノーチャイム」を特色の一つとしている。

教育総務課長

9月補正出す前に小学校から聞いた話で、使用できると思っていたが、しばらく使えていない状態だったとのことで、急遽補正した。

C 委員

法律上、学校にチャイムの放送設備は必須なのか。

教育総務課長

特にない。中学生だと自分で行動できるので、鳴らしていない学校もあるが、小学校は鳴らしていることが多い。

C 委員

住民との話し合いで鳴らさない経緯があったようにも思う。

教育総務課長

経緯等を確認する。

【採決】

教育長

議案第16号 令和8年第5回白岡市議会定例会提出議案に係る意見聴取について、原案のとおり決定する。

5 閉 会

教育長

以上をもって閉会を宣言する。

議事の内容・概要を記載し、その相違なきを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

教 育 長

議 事 録 署 名 委 員

議 事 録 署 名 委 員